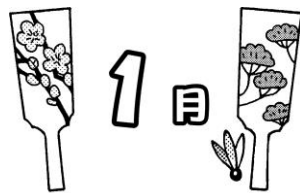
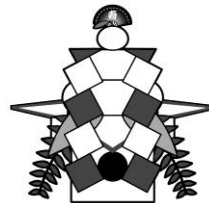


給食だより



令和6年1月9日
荒川区立第三中学校
校長 小柴 憲一
栄養士 金山 桜子

冬休みはゆっくり身体を休め、楽しく過ごすことができましたか？
今年も安全でおいしい給食をみなさんに食べてもらえるよう、給食室
一同頑張っていきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願ひします。



1月の給食目標



給食のねらいや歴史を理解しよう



1月19日 第3回食育プレゼンテーション！

毎日の給食がどのようにつくられているか知っていますか？
三中の安全でおいしい給食はたくさんの方々を支えられています。
みなさんのもとに給食が届くまでの様子を紹介しします。

●1月19日（金）

朝学活 食育プレゼンテーション（1、2年生）
※3年生は1月18日（木）の給食時間
1年生の保健委員が給食の調理員さんにインタビュー！
調理にかける思いとは？仕事のあれこれ聞いてみました。

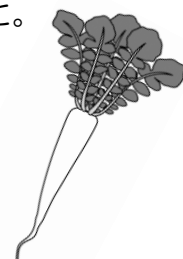
給食時間 電子黒板「潜入！三中給食室」
給食ができるまでの給食室の様子を電子黒板で紹介しします。
給食のおいしさの秘密とは？調理員さんのプロの技にもご注目！



地産地消・東京都の食材が給食に登場します！

★「地産地消」とは・・・その地域でとれる食べ物を、その地域で食べること。
新鮮な食べ物が手に入る、地域の生産者を応援することができる、
輸送距離が短いため二酸化炭素の排出量が少ないなどの利点があるほか、
地域の食文化を守り受け継いでいくことにもつながります。

- 1月26日（金）【江戸東京野菜】^{せんしゅ}千寿ねぎの焼き鳥丼
- 1月31日（水）【江戸東京野菜】^{かめいど}亀戸大根のみそ汁



1月24日～30日は、「全国学校給食週間」！

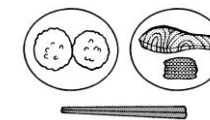
「全国学校給食週間」とは？

学校給食の意義や役割についての理解や関心を深め、より一層の充実を
図ることを目的として設定され、全国でさまざまな取り組みが行われて
います。

三中学校給食週間 1月22日（月）～26日（金）

今年のテーマ：「タイムスリップ給食」

日本の学校給食がいつどのように始まったのか知っていますか？時代によ
って学校給食の役割や献立がどのように変化してきたのか、その始まり
から順に紹介しします。



- 1月22日（月） 明治時代：空腹を満たす給食
明治22年に山形県のお寺で、お坊さんが貧しい
子どもたちにお昼ご飯を食べさせたのが学校給食の始まりです。
- 1月23日（火） 大正時代：栄養を考えた給食
大正12年の関東大震災後、子どもたちの栄養状態を改善するために
全国に学校給食が広がっていきました。
- 1月24日（水） 昭和時代前期：戦後に再開した給食
昭和20年に戦争が終わり、アメリカの援助で学校給食が
再開されました。
- 1月25日（木） 昭和時代後期：メニューが広がる給食
スパゲティやデザートが登場、脱脂粉乳が牛乳に変わるなど、
メニューの幅が広がっていきました。
- 1月26日（金） 現代：「生きた教材」として学ぶ給食
衛生管理の徹底、食物アレルギー対応があるほか、郷土料理、行事食、
地場産物の活用など・・・現代の学校給食は、多くのことを学べる
「生きた教材」です。